

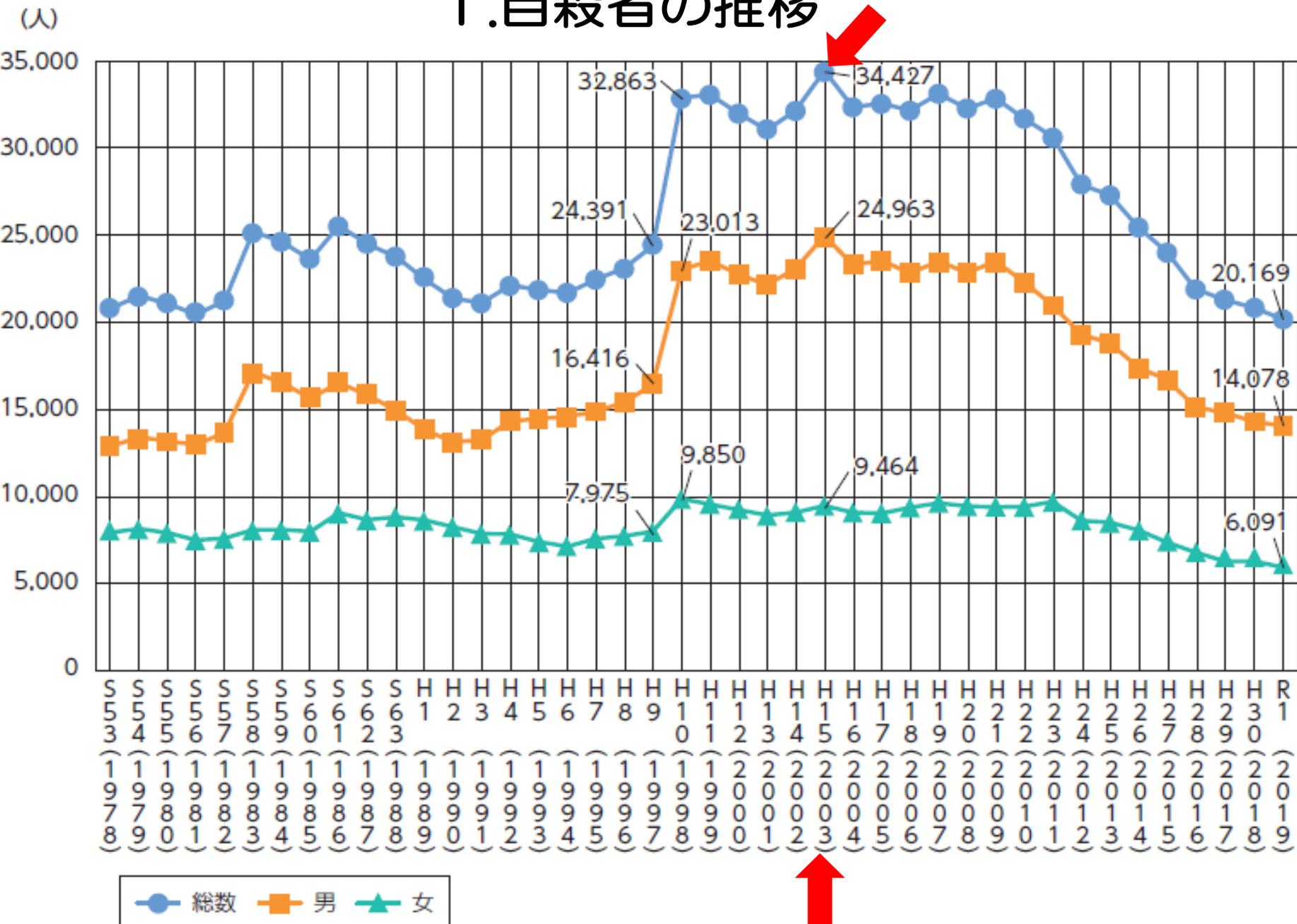
社会福祉法人 熊本いのちの電話

活動説明会





1. 自殺者の推移



出典：令和2年版自殺対策白書,2頁

資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

いのちの電話とは……

自殺予防を第一の目的とした電話相談のボランティア活動です。全国で6000人が活動中。

- ♥ いつでも、どこからでも、誰でも、電話で相談
- ♥ 相談内容は秘密厳守
- ♥ かけ手も受け手（相談員）も匿名

熊本いのちの電話では、

- ① 約80名の相談員が、
- ② 24時間365日、交代で、
- ③ 2台の電話で一日30~40件を受信

いのちの電話のはじまり

1953年(昭和28年)

イギリスの牧師が、一人の少女の自殺をきっかけにボランティアを養成して、自殺予防の電話相談を開始しました。この活動が全世界に広がっています。

日本では……

1971年(昭和46年)ドイツ人宣教師が、心身が傷ついている女性たちの自立援助活動として、欧米を手本に「東京いのちの電話」を開始しました。熊本は1985年(昭和60年)開始して36年になります。

熊本いのちの電話の 相談員の役割は……

①月に2～3回、1回3～4時間の電話当番

1日を5つの時間帯に分けてあり
自分の都合の良い日の時間帯を予約し担当

②月1回のグループ別の研修会(2時間)

③年2回の全体研修会

その他バザーなどの組織内ボランティア活動

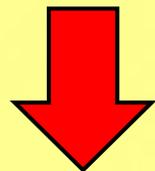


電話相談員になるためには…20歳以上、資格不要

養成講座受講が必須

場所 YMCA中央センター (市内段山本町)

- ①養成講座(前期) 5月～9月 受講料1万円(学割有)
多様な価値観のとらえ方、自分を知る、
受容・共感・傾聴、他者との円滑な交流など
の学習



後期へ進級判定

- ②養成講座(後期) 10月～翌年3月 1.2万円(学割有)
実践能力の向上のためのロールプレイ
(模擬通話)を中心とした学習



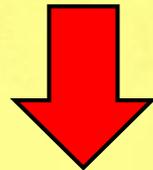
研修生へ進級判定

一
年
目

場所 熊本いのちの電話 会館(市内中央区)

③研修生として、電話相談を受ける

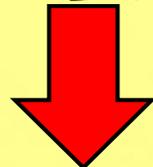
月2回、1回3~4時間、半年間は先輩と一緒に。
月1回、研修委員の指導のもとで研修生だけの班での学習会。
年2回、全体研修会への参加。



認定審査

④熊本いのちの電話相談員として

月2回、1回3~4時間の電話当番(可能なら深夜帯も)
月1回、研修委員の指導のもとで相談員グループでの学習会
年2回、全体研修会への参加



毎年、更新判定

転勤などがあっても、他県の電話相談員としても活躍できます。

二年目

三年目以降

- ♥ 熊本いのちの電話の場所は相談員を守るために公にしていません。
自分が相談員であることをむやみに他人に話してはいけません。
- ♥ 会館は比較的交通の便が良く、また専用の駐車場があり、無料で使用できます。
- ♥ 日当や交通費はありません。相談時間に応じて表彰制度があります。
- ♥ 相談員はボランティア保険に加入しています。

電話相談員としてのやり甲斐……

- ♥ かけ手から「話しを聞いていただきありがとうございます」とお礼を言われた時……
- ♥ 世の中にいろいろな悩みを抱えた人がいることを聞き、様々な人生を知ったことが勉強になる。

など

世の中には様々なボランティア活動があります。
「いのちの電話」は簡単でも、楽な活動でもありません。
しかし、電話の向こうで、多くの孤独な人が皆さんの活動を待っています。

私たちと一緒に、活動してみませんか。

養成講座応募方法 締切4月末日

○熊本いのちの電話ホームページ
から申込書が印刷できます。
写真を貼り郵送してください。

○申込書や資料を送ってほしい方は
熊本いのちの電話事務局へ電話を。
電話096-354-4343
平日 10時～17時受付

